



よこやま  
横山 あづささん

西宮市出身  
マリア幼稚園、苦楽園小学校、  
苦楽園中学校、西宮北高校卒業。  
近畿大学理工学部建築学科卒業。  
畑違いの声の世界へ。  
第21回JCBA近畿コミュニティ放送賞  
&パーソナリティ賞をW受賞。  
さくらFMでパーソナリティー、  
歌のお姉さん、小学校の先生、  
キッチンカーで綿菓子屋を兼務。  
宅地建物取引士、子育て支援員、  
令和4～5年度の苦楽園子ども会会長



編集・発行: 苦楽園地域コミュニティ協議会 TEL: 74-6601

まちの宝人 — 横山 あづささん

子どもの笑顔が大好きな  
マルチママモデルです。

苦楽園子ども会の会長を2期、務めた横山あづささんにインタビューしました。

— 苦楽園子ども会の現状について —

現在、会員は1000人を超えています。学年別で見ると低学年が6割、高学年が4割です。コロナ禍の影響が薄れた2年前から少しずつイベントが増え、人数も増えていきました。昨年は初めて子ども会主催で、地域の人たちも参加できるイベントを実施しました。

— 子ども会が変わった印象がありますか？ —

きっかけは、越木岩神社秋祭りのだんじり巡行です。令和4年に初めて巡行に参加して地域との関わりを知り、もっとやる必要があるんじゃないかと思うようになりました。活動ごとに子どもたちが自ら動けるよう役割を持たせる「リーダー制」を導入したり、年間でやりたいことを発案してもらったり、子ども会ならではのやり方を導入しました。子どもたちだけでなく、保護者の皆さんにもどんどん参加してほしいと思います。

— 以前からマルチに活動されていきますか？ —

自己紹介でまず挙げるのは、さくらFMのラジオパーソナ



親子共演のバルーンアート

リティーで、「あづあづの金曜もちや箱」を担当しています。声を使った仕事です」といふときもあります。苦楽園夏まつりでは、バルーンアートのステージもやりました。大学では建築の勉強をし、設計事務所に勤めたこともありますが、その後携わった会社の仕事の子どもの向けのもが多く、こういった経験で子どもたちに接する機会が増えていったと思います。

また不定期で綿菓子屋もしています。子どもが小さい頃、甘いものは綿菓子しか食べなかったのがきっかけで始めました。今思えば、何かと子ども絡みですね。

— 苦楽園について —

私自身、苦楽園で育ちました。阪神・淡路大震災をきっかけに西宮を離れた時期があ

りましたが、「いつか絶対に苦楽園の家に帰る」という気持ちがあっても強かったことを覚えていきます。

— 子ども会からのお願い事は？ —

地域の皆さんに支えられて、苦楽園子ども会は、子どもたちが学び、遊ぶ場になっています。その運営予算の一部が、毎月の廃品回収費です。苦楽園地区は第2・第4水曜日、鷲林寺・剣谷・柏堂地区は第1・第3火曜日が回収日です。これからも、末永く子どもたちへの見守りと支援をよろしく願います。

いつも笑顔で子どもたちに接する横山あづささん。その笑顔で、これからも子どもたちに向けたマルチな活動を期待しています。



時には綿菓子屋さんに変身

はじめまして よろしく

4月に赴任された小学校、中学校、高等学校の校長・教頭先生を紹介します。

「思いやりあふれる学校に」

市立苦楽園小学校  
前田 泰洋 校長



このたび、甲山の向こう側、段上西小から転任してきました。校門で子どもたちがかけてくれる清々しい朝のあいさ

つに励まされ、明るく、楽しく苦楽園小での生活を始めることができました。

子どもたちのためにと、地域、保護者の皆さんがいろいろな行事にご尽力されていると伺い、たいへん心強く思っています。皆さんや先生たちと一緒に、苦楽園の町をふるさととして育つ子どもたちを

あたたかく見守り、しっかりと応援したいと思います。

どうぞよろしく願います。

「地域とともに」

市立苦楽園中学校  
加藤 正保 校長



このたび、苦楽園中学校の校長として着任しました。以前、教頭として3年間勤務したことがあり、とても懐かし

くうれしく思います。

本校は創立50周年を迎えるとともに、コミュニティ・スクール2年目となりました。

これまで以上に「地域とともにある学校」として、合唱や関門テスト、KURACHUフォーラムなどの伝統を大切に生かしながら、子どもを真ん中において、どのような教育が子どもたちに必要かを地域の人と一緒に考え、取り組んでいきたいと考えています。よろしく願います。

「つなぐ」

県立西宮北高等学校  
坂野 暢則 教頭



このたび、松陽高校定時制課程より着任しました。夜から昼への生活には慣れましたが、バス停からの坂にはな

なか慣れません。

本校で、私は「つなぐ」ことを念頭に置いて働いています。

生徒と生徒、教師と生徒、学校と保護者、統合を控えた西宮北と甲山、西宮北と西宮苦楽園(仮称)。そして、学校と地域。さまざまつながりを大事にしたいと思っています。特に地域を大事にし、地域の皆さんに愛されることが大事だと考えています。今後とも一層のご支援をよろしく願います。

「基の精神で」

県立西宮甲山高等学校  
上田 純子 教頭



基 己を究め、ふれあいのなかに明日を拓く  
これは本校の校訓です。校門から桜のトンネルを抜

けると学舎が広がります。会釈や声を出してあいさつをする生徒、立ち止まってあいさつができる生徒もいます。

大人から見れば当たり前と思いますが、少しずつ前を見て「己を究める」ことを実践していると感じています。そんな生徒に声をかけていただき、見守り、サポートしていただいている、家庭や地域、PTA、同窓会の皆さんとの本校の絆の深さに厚く感謝しています。今後ともよろしく願います。

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
8:30	○	○	○	△	○	○
12:00	○	○	○	△	○	○
15:45	○	○	○	△	○	○
19:00	○	○	○	△	○	○

内科 胃腸科 循環器科

医療法人社団 **園田内科**

西宮市南越木岩町14-7  
阪急苦楽園口駅 西側徒歩約3分

園田内科  
越木岩福祉会館  
池田銀行 泉州銀行  
橋之池公園  
5台  
阪急神戸線  
阪急甲陽線  
西宮園口  
夙川

休診/木曜午後・土曜午後・日曜・祝祭日  
(電話) **0798-72-4601**(代)  
<http://www.sonodanaika.com>



おすすめします。夏休みに読んでほしい本

苦楽園小学校  
松浪優子先生のおすすめ

皆さんにおすすめの本を紹介いたします。苦楽園小学校の図書館にもありますので、ぜひ読んでみてください。



『りんごかもしれない』(ヨシタケシンスケ 作)  
『はれときどきぎぶた』(矢玉四郎 作・絵)  
『モモ』(ミヒヤエル・エンデ 作 大島かおり訳)

本のページを開くと、新しい世界に飛び込むことができます。自分とは違う考え方に刺激を受けたり、冒険の旅へ出かけたり、ワクワクドキドキする不思議な出来事に合えたりします。皆さん、ぜひたくさん本を読んで、すてきな本の世界を楽しんでください。

苦楽園中学校  
司書先生のおすすめ

『さみしい夜にはペンを持て』(古賀史健 著)  
書くことは自分との対話。自分を知り、好きになっていく。

『JK、インドで常識ぶっ壊される』(熊谷はるか 著)  
現役女子高生が等身大の言葉でつづるインド滞在記。

『14歳のヒロシマ』(榎本淑子 著)  
14歳で被爆した著者が伝える戦争と平和の話。

『杉森くんを殺すには』(長谷川まりる 著)  
「自立とは依存先を増やすこと」困ったときの相談リストあり。

『ロザリーのひみつ指令』(ティモテ・フォンベル 作 イザベル・アルスノー 絵)  
父は戦地、母は軍需工場。小さなロザリーは一人、ひとりの任務を任せて行こう。



西宮北高等学校  
図書室からのおすすめ

読みやすい物語や、ためになる、おすすめの本を紹介いたします。

『私はスカーレット』(林真理子 著)  
名作『風と共に去りぬ』を一人称小説として描いたもの。

『成瀬は天下を取りに行く』(宮島未奈 著)  
全力でわが道を突き進む成瀬あかりの物語。

『透き通った風が吹いて』(あさのあつこ 著)  
モラトリアムな時期の高校生

『冒険の書 A1時代のアンラニング』(孫泰蔵 著)  
時空を超えて偉人たちと出会う旅の記録。

『10代の脳とうまくつきあう非認知能力の大事な役割』(森口佑介 著)  
10代で知っておきたい非認知能力を解説。

『西の魔女が死んだ』(梨木香歩 著)  
先輩教員から小説を読めと言われた時に手にした本です。料理の話や優しい風景が目につかびます。ゆっくりと少しずつ読める本です。先日、本屋で平積みされていました。



西宮甲山高等学校  
からのおすすめ

『西の魔女が死んだ』(梨木香歩 著)  
先輩教員から小説を読めと言われた時に手にした本です。料理の話や優しい風景が目につかびます。ゆっくりと少しずつ読める本です。先日、本屋で平積みされていました。

『今日のハチミツ、あしたの私』(寺地はるな 著)  
『ALLYになりたい わたしが会ったLGBTQ+の人たち』(小島あゆみ 著)  
『木挽町のあだ討ち』(永井紗耶子 著)  
『ようこそ地球さん』(星新一 著)  
『ガリレオの求職活動ニユー トンの家計簿』(佐藤満彦 著)



越木岩公民館  
地域学習推進員会議座

越木岩公民館が建て替え工事のため閉館してまいりますので、越木岩公民館地域学習推進員会議座は越木岩公民館で実施いたします。

お問い合わせなどは市・地域学習推進課までお願いします(中央公民館 TEL 0798・64・9482 平日の9時~17時まで)。  
\*の講座は事前申し込みが必要です。

日時 7月20日(土)  
午後1時30分~3時  
場所 越木岩公民館2階ホール  
内容 災害が発生したときの対応、日頃の備えの大切さ、備蓄品や防災グッズの紹介など  
講師 ひょうご防災特別推進員・防災士 元西宮市消防署長 岸本正 元ひょうご防災特別推進員・防災士 中野 しづ子  
定員 30人(申込不要)  
参加費 無料  
越木岩自主防災会と共催です。

\*夏休み自然観察 夙川の生き物調べ  
日時 8月2日(金)  
午前10時~11時30分  
場所 阪急苦楽園駅付近の夙川河川敷  
内容 夙川に棲む生き物の採集・調査を自然観察指導員と一緒に楽しむ自然観察会です  
講師 自然観察指導員 関 純三  
定員 15人(事前申込が必要)  
申込受付 7月18日(木)9時から  
市・地域学習推進課(中央公民館)まで  
TEL 0798・64・9482

\*夙川千本燈火の灯籠を作ろう  
日時 8月17日(土)  
午後1時30分~午後3時  
場所 越木岩公民館2階ホール  
内容 地域の伝統行事として定着している夙川千本燈火の催しに協賛して行う講座です。北夙川子ども会と共催で行います(一般参加可)。  
講師 磯野 文男 他2人  
定員 30人(事前申し込みが必要) (北夙川子ども会以外の方は参加は10人程度)

申込受付 8月5日(月)9時から  
市・地域学習推進課(中央公民館)まで  
TEL 0798・64・9482



地獄の始まり

木村梓歩



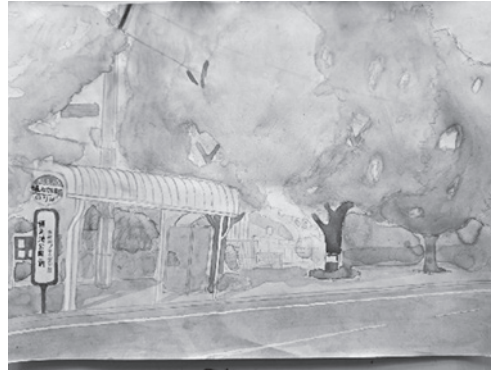
薬局の前

久永彩



毎日通るバス停

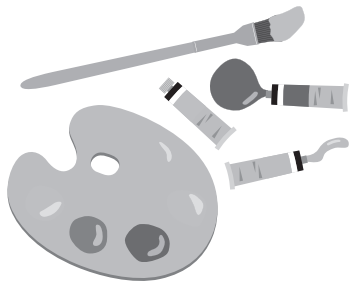
大住実



部活の帰り道

戸島海宇

苦楽園百景  
苦楽園中学校



子どもが楽しむ・地域が楽しむ

**第43回苦楽園夏まつり開催**  
7月20日(土) 15時～

苦楽園小学校グラウンド (小雨決行・雨天中止)

夏休み最初のお楽しみは「苦楽園夏まつり」。園児や高校生  
のステージ出演など楽しい企画が盛りだくさん。屋台も昨年より充実  
させて皆さんをお待ちしています。  
詳しくは、地域の掲示板や「苦楽園夏まつり」を検索してご確認ください。

お気軽に 無料相談窓口にお電話下さい

内容証明

相続・遺言

国際結婚

各種許認可

契約書作成

アトラス行政書士法人

行政書士法人番号 第 2308101  
〒662-0098  
西宮市柏堂西町 14番25号  
9:00～17:00 土日祝休み

無料相談窓口



0120-005-185



アトラス行政書士法人  
atlas-gyousei.com